

# 平成28年度中川村普通会計決算状況

会計名	頁
一般会計	2～19
特別会計	
国民健康保険事業特別会計	20
介護保険事業特別会計	21
後期高齢者医療特別会計	22
公共下水道事業特別会計	23
農業集落排水事業特別会計	24

# 平成28年度 (2016) 一般会計決算報告書

## 決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	対前年度 (増減率)
歳入総額 ①	3,598,745	3,546,549	52,196 (1.5%)
歳出総額 ②	3,357,512	3,183,514	173,998 (5.5%)
歳入歳出差引額 ①-② ③	241,233	363,035	△ 121,802 (△33.6%)
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	5,789	18,525	△ 12,736 (△68.8%)
実質収支 ③-④ ⑤	235,444	344,510	△ 109,066 (△31.7%)
単年度収支 ⑥	△ 109,066	139,186	△ 248,252 (△178.4%)
積立金 ⑦	1,100	800	300 (37.5%)
繰上償還金 ⑧	133,528	138,225	△ 4,697 (△3.4%)
積立金取崩し額 ⑨			
実質単年度収支 ⑥+⑦+⑧-⑨ ⑩	25,562	278,211	△ 252,649 (△90.8%)

(平成28年度地方財政状況調査)

(注)

- 1) 単年度収支⑥は、H28実質収支-H27実質収支
- 2) 積立金⑦及び積立金取崩し額⑨は、財政調整基金の額
- 3) 繰上償還額⑧は、繰上償還額のうち「任意に行ったもの」の額

## 中川村の平成28年度決算に基づく健全化判断比率

(地方公共団体の財政の健全化に関する法律第2条に基づく比率)

	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率		将来負担比率	
	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度
<b>中川村</b>	—	—	—	—	<b>2.8</b>	<b>3.3</b>	—	—
早期健全化基準	15.0		20.0		25.0		350.0	
財政再生基準	20.0		30.0		35.0			

(注)

- 1) 実質赤字比率は、一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 2) 連結実質赤字比率は、全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
- 3) 実質公債費比率は、一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率(3カ年平均)
- 4) 将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

# 歳 入 入 概 要

(単位:千円)

区 分	平成28年度			平成27年度			対前年度	
	決算額	うち経常一般財源	決算額 構成比	決算額	うち経常一般財源	決算額 構成比	増減額	増減率
1 村 税	462,033	462,033	12.9%	451,333	451,333	12.7%	10,700	2.4%
2 地 方 譲 与 税	50,243	50,243	1.4%	50,671	50,671	1.4%	△ 428	△ 0.8%
(1) 地方揮発油譲与税	14,675	14,675	0.4%	15,391	15,391	0.4%	△ 716	△ 4.7%
(2) 地方道路譲与税								
(3) 自動車重量譲与税	35,568	35,568	1.0%	35,280	35,280	1.0%	288	0.8%
3 利 子 割 交 付 金	505	505	0.0%	785	785	0.0%	△ 280	△ 35.7%
4 配 当 割 交 付 金	1,555	1,555	0.0%	2,191	2,191	0.1%	△ 636	△ 29.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	903	903	0.0%	2,246	2,246	0.1%	△ 1,343	△ 59.8%
6 地 方 消 費 税 交 付 金	80,005	80,005	2.2%	89,581	89,581	2.5%	△ 9,576	△ 10.7%
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	8,987	8,987	0.2%	9,439	9,439	0.3%	△ 452	△ 4.8%
8 地 方 特 例 交 付 金	1,785	1,785	0.0%	1,775	1,775	0.1%	10	0.6%
9 地 方 交 付 税	1,823,380	1,716,443	50.8%	1,854,522	1,736,757	52.3%	△ 31,142	△ 1.7%
(1) 普 通 交 付 税	1,716,443	1,716,443	47.8%	1,736,757	1,736,757	49.0%	△ 20,314	△ 1.2%
(2) 特 別 交 付 税	106,937		3.0%	117,765		3.3%	△ 10,828	△ 9.2%
(3) 震 災 復 興 特 別 交 付 税								
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	548	548	0.0%	610	610	0.0%	△ 62	△ 10.2%
11 分 担 金 及 び 負 担 金	16,087		0.4%	10,719		0.3%	5,368	50.1%
12 使 用 料 及 び 手 数 料	81,121	3,118	2.3%	82,388	2,282	2.3%	△ 1,267	△ 1.5%
13 国 庫 支 出 金	207,117		5.8%	266,059		7.5%	△ 58,942	△ 22.2%
14 県 支 出 金	215,707		6.0%	219,279		6.2%	△ 3,572	△ 1.6%
15 財 産 収 入	7,670	6,414	0.2%	11,639	6,685	0.3%	△ 3,969	△ 34.1%
16 寄 附 金	1,185		0.0%	1,643		0.0%	△ 458	△ 27.9%
17 繰 入 金	0							
18 繰 越 金	363,035		10.1%	216,714		6.1%	146,321	67.5%
19 諸 収 入	59,529	132	1.7%	45,655	199	1.3%	13,874	30.4%
20 村 債	217,350		6.0%	229,300		6.5%	△ 11,950	△ 5.2%
うち臨時財政対策債								
合 計	3,598,745	2,332,671	100.0%	3,546,549	2,354,554	100.0%	52,196	1.5%

(平成28年度地方財政状況調査)

# 税 収 入 の 状 況

(単位:千円)

区分	科目別	調定済額		収入済額		徴収率		収入済額の対前年度増減率	〔参考〕人口1人当り額(円)			
		現年課税分	滞納繰越分	合計	現年課税分	滞納繰越分	合計		28年度	27年度	比較	中川村
1 村 民 税	税	199,971	1,720	201,691	198,506	883	199,389	98.9%	99.1%	△ 0.2%	39,562	40,578
	(1) 個人均等割	8,887	77	8,964	8,822	37	8,859	98.8%	99.1%	△ 0.3%	1,758	1,529
	(2) 所得割	179,276	1,543	180,819	177,976	746	178,722	98.8%	99.1%	△ 0.3%	35,461	32,347
	( ( 個人計 ) )	(188,163)	(1,620)	(189,783)	(186,798)	(783)	(187,581)					
	(3) 法人均等割	8,501	100	8,601	8,401	100	8,501	98.8%	98.9%	△ 0.1%	1,687	2,524
普通税	(4) 法人税割	3,307	0	3,307	3,307	0	3,307	100.0%	100.0%	0.0%	656	4,178
	( ( 法人計 ) )	(11,808)	(100)	(11,908)	(11,708)	(100)	(11,808)					
	2 固定資産税	217,632	9,751	227,383	215,093	4,791	219,884	96.7%	95.5%	1.2%	43,628	58,652
	(1) 純固定資産税	211,332	9,751	221,083	208,793	4,791	213,584	96.6%	95.4%	1.2%	42,378	56,889
	了土地	42,384	2,810	45,194	41,705	1,281	42,986	95.1%	93.6%	1.5%	8,529	10,410
イ 家 屋	ウ 償却資産	106,941	6,205	113,146	105,242	3,205	108,447	95.8%	94.1%	1.7%	21,517	22,655
	ウ 償却資産	62,007	736	62,743	61,846	305	62,151	99.1%	99.0%	0.1%	12,332	23,824
3 軽自動車税	(2) 交付金・納付金	6,300		6,300	6,300		6,300	100.0%	100.0%	0.0%	1,250	1,763
	軽自動車税	20,393	81	20,474	20,310	55	20,365	99.5%	99.5%	0.0%	4,041	2,739
4 村たばこ税	村たばこ税	22,020	0	22,020	22,020	0	22,020	100.0%	100.0%	0.0%	4,369	6,877
	入湯税	375		375	375		375	100.0%	100.0%	0.0%	74	593
目的税	国民健康保険税	460,391	11,552	471,943	456,304	5,729	462,033	97.9%	97.4%	0.5%	91,674	109,439
	合計	108,653	4,910	113,563	106,771	1,907	108,678	95.7%	95.6%	0.1%	-	-

(平成28年度地方財政状況調査)

【住民基本台帳搭載人口 H28.4.1現在 5,040 人】  
【参考 平成27年度全国類団(II-0)数値の人口 H28.1.1現在 7,370 人】

# 歳 出 の 概 要

(単位:千円)

区 分	平成28年度				平成27年度				前年度対比	
	決算額	うち、 経常一般財源等	決算額 構成比	経常収支 比率	決算額	うち、 経常一般財源等	決算額 構成比	経常収支 比率	増減額	増減率
1 人件費	573,941	517,198	17.0%	22.2%	588,690	530,975	17.5%	22.6%	△ 14,749	△2.5%
2 物件費	472,427	240,760	14.1%	10.3%	469,875	231,457	14.0%	9.8%	2,552	0.5%
3 維持補修費	7,638	5,297	0.2%	0.2%	8,959	5,437	0.3%	0.2%	△ 1,321	△14.7%
4 扶助費	255,025	80,014	7.6%	3.4%	240,138	76,749	7.2%	3.3%	14,887	6.2%
5 補助等	420,260	197,403	12.5%	8.5%	391,022	217,172	11.6%	9.2%	29,238	7.5%
内(1)一部事務組合に対するもの	133,876	122,776	4.0%	5.3%	137,035	120,342	4.1%	5.1%	△ 3,159	△2.3%
内(2) (1) 以外のもの	286,384	74,627	8.5%	3.2%	253,987	96,830	7.6%	4.1%	32,397	12.8%
6 公債費	532,966	399,438	15.9%	17.1%	526,372	388,147	15.7%	16.5%	6,594	1.3%
内(1)元利償還金	513,197	379,669	15.3%	16.3%	501,574	363,349	14.9%	15.4%	11,623	2.3%
内(イ)利子	19,765	19,765	0.6%	0.8%	24,793	24,793	0.7%	1.1%	△ 5,028	△20.3%
内(2)一時借入金	4	4	0.0%	0.0%	5	5	0.0%	0.0%	△ 1	△20.0%
7 積立金	197,015		5.9%		13,039		0.4%		183,976	1411.0%
8 投資及び出資金	300	0	0.0%	0.0%					300	皆増
9 貸付金										
10 繰出金	429,500	394,747	12.8%	16.9%	437,629	400,150	13.0%	17.0%	△ 8,129	△1.9%
11 投資的経費	468,440		14.0%		507,790		15.1%		△ 39,350	△7.7%
うち、人件費	9,253		0.3%		10,356		0.3%		△ 1,103	△10.7%
(1) 普通建設事業費	459,931		13.7%		503,845		15.0%		△ 43,914	△8.7%
うち単独事業費	313,572		9.3%		329,624		9.8%		△ 16,052	△4.9%
(2) 災害復旧事業費	8,509		0.3%		3,945		0.1%		4,564	115.7%
歳出合計	3,357,512	1,834,857	100.0%	78.7%	3,183,514	1,850,087	94.8%	78.6%	173,998	5.5%

(平成28年度地方財政状況調査)

人件費の内訳		区分	
区 分	金額	区 分	金額
1 議員報酬手当	38,637	7 災害補償基金負担金	651
2 委員等報酬	24,079	8 職員互助会補助金	1,037
3 村長等特別職給与	28,223	9 その他	402
4 職員給	354,856	小 計	573,941
5 共済組合負担金	78,272	事業費支弁人件費	9,253
6 退職手当負担金	47,784	合 計	583,194

# 歳出の内訳及び財源内訳

(単位:千円)

性質別	目的別	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	災害復旧費	合計	決算額 構成比	
歳出内訳	1 人件費	53,403	218,457	94,089	39,390	59,778	11,459	22,539	4,020	70,806			573,941	17.0%	
	うち職員給	12,415	114,755	77,382	33,062	47,030	9,516	18,315		42,381			354,856	10.6%	
	2 物件費	1,425	113,648	105,291	46,301	39,755	16,505	13,606	8,523	127,373			472,427	14.1%	
	3 維持補修費		957	771				3,197		2,713			7,638	0.2%	
	4 扶助費			250,304	270			4,451					255,025	7.6%	
	5 補助費等	244	94,531	25,245	68,240	116,547	18,929	3,265	78,594	4,072	10,593		420,260	12.5%	
	6 公債費											532,966		532,966	15.9%
	7 積立金		197,015											197,015	5.9%
	8 投資及び出資金						300							300	0.0%
	9 貸付金														
	10 繰出金		28	205,422			94,000		130,050					429,500	12.8%
11 投資的経費			47,329	96,757	1,976	68,287	30,467	187,795	12,378	14,942		8,509	468,440	14.0%	
	うち普通建設事業費		47,329	96,757	1,976	68,287	30,467	187,795	12,378	14,942			459,931	13.7%	
	うち災害復旧事業費											8,509	8,509	0.3%	
歳出合計		55,072	671,965	777,879	156,177	378,667	77,360	360,452	103,515	230,878	537,038	8,509	3,357,512	100.0%	
														歳入振替項目	
国庫支出金			17,654	134,804	927		10,000	28,681		664		2,737	195,467	11,650	
県支出金			23,925	76,392	1,447	104,870		1,683		287		1,072	209,676	6,031	
使用料・手数料			3,834	30,393	11,136	4	52	2,104		2,729			50,252	30,869	
分・負担金、寄附金			785	4,386		11,701				400			17,272		
財産収入			1,163	30	51			12					1,256	6,414	
繰上収入															
諸収入			21,139	2,834	1,814	19,793	1,119	2	6,742	4,913		293	58,649	880	
繰越金			14,861			123	154	201					15,339	347,696	
地方債			18,100	1,700		25,100	17,600	117,950	9,900	5,000		3,800	199,150	18,200	
一般財源		55,072	570,504	527,340	140,802	217,076	48,435	209,819	86,873	216,885	537,038	607	2,610,451	△421,740	
歳計剰余金														241,233	
歳入合計		55,072	671,965	777,879	156,177	378,667	77,360	360,452	103,515	230,878	537,038	8,509	3,357,512	241,233	
														3,598,745	

(平成28年度地方財政状況調査)

# 地 方 債 償 の 状 況

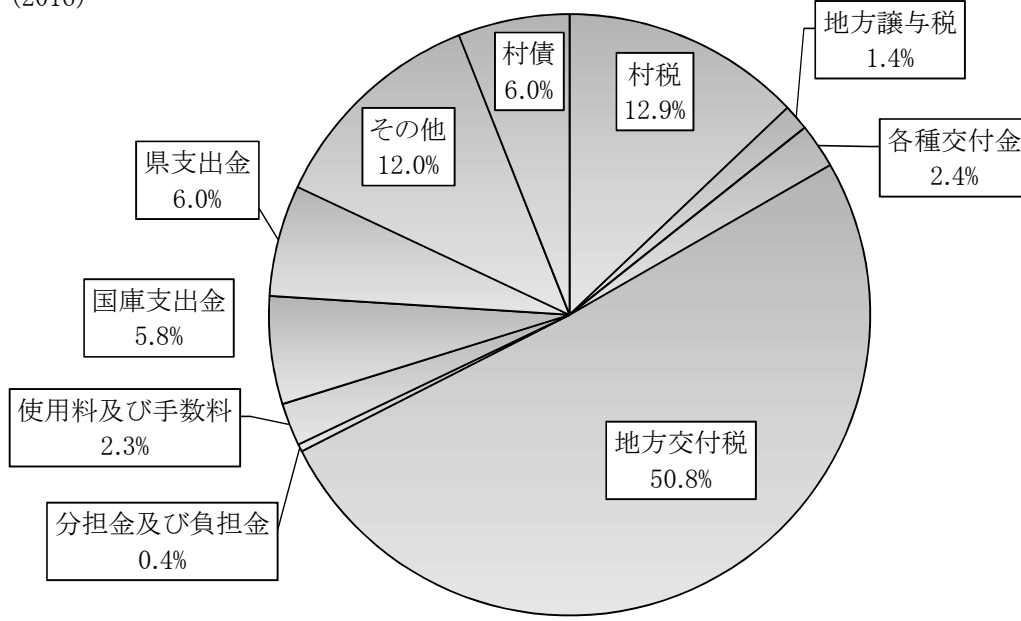
(単位:千円)

区 分	平成27年度末 現在高	平成28年度 発行額	平成28年度元利償還額			平成28年度末 現在高(A)	構成比	(A)の借入先内訳	
			元金	利子	計			政府資金	その他
1 公 共 事 業 等 債	52,185	12,400	2,588	322	2,910	61,997	2.2 %	61,997	
2 災 害 復 旧 事 業 債	8,697	3,800	2,627	57	2,684	9,870	0.4 %	9,870	
(1) 単 独 災 害 復 旧 事 業 債	2,508	1,500	372	11	383	3,636	0.1 %	3,636	
(2) 補 助 災 害 復 旧 事 業 債	6,189	2,300	2,255	46	2,301	6,234	0.2 %	6,234	
3 全 国 防 災 事 業 債	38,500		7,139	35	7,174	31,361	1.1 %	31,361	
4 教 育 ・ 福 祉 施 設 等 整 備 事 業 債	80,745		15,803	275	16,078	64,942	2.4 %	48,771	16,171
(1) 学 校 教 育 施 設 等 整 備 事 業 債	53,400		13,330	50		40,070	1.5 %	40,070	
(2) 一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業 債	14,300		499	111	610	13,801	0.5 %	8,701	5,100
(3) 施 設 整 備 事 業 債 (一 般 財 源 化 分)	13,045		1,974	114	2,088	11,071	0.4 %		11,071
5 一 般 単 独 事 業 債	100,971	16,200	3,598	340	3,938	113,573	4.1 %		113,573
うち 地 域 活 性 化 事 業 債	900			1	1	900	0.0 %		900
うち 防 災 対 策 事 業 債	8,600			14	14	8,600	-		8,600
うち 臨 時 地 方 道 整 備 事 業 債	1,872		1,872	14	1,886	0	-		
うち 緊 急 防 災 ・ 減 災 事 業 債	82,800	16,200	1,007	228	1,235	97,993	3.5 %		97,993
6 辺 地 対 策 事 業 債	180,777	21,500	22,006	833	22,839	180,271	6.5 %	180,271	
7 過 疎 対 策 事 業 債	2,307,440	153,550	422,408	16,256	438,664	2,038,582	73.9 %	2,008,798	29,784
8 国 の 予 算 貸 付 ・ 政 府 関 係 機 関 貸 付 債 ( 公 有 林 整 備 事 業 債 )	34,342		3,302	549	3,851	31,040	1.1 %		31,040
9 財 源 対 策 債	7,226	9,900	2,615	114	2,729	14,511	0.5 %	14,511	
10 減 税 補 て ん 債	2,453		346	9	355	2,107	0.1 %	2,107	
11 臨 時 財 政 対 策 債	243,862		30,765	975	31,740	213,097	7.7 %	162,492	50,605
合 計	3,057,198	217,350	513,197	19,765	532,962	2,761,351	100.0 %	2,520,178	241,173

(平成28年度地方財政状況調査)

平成28年度  
(2016)

# 歳入決算額の状況



(単位:千円)

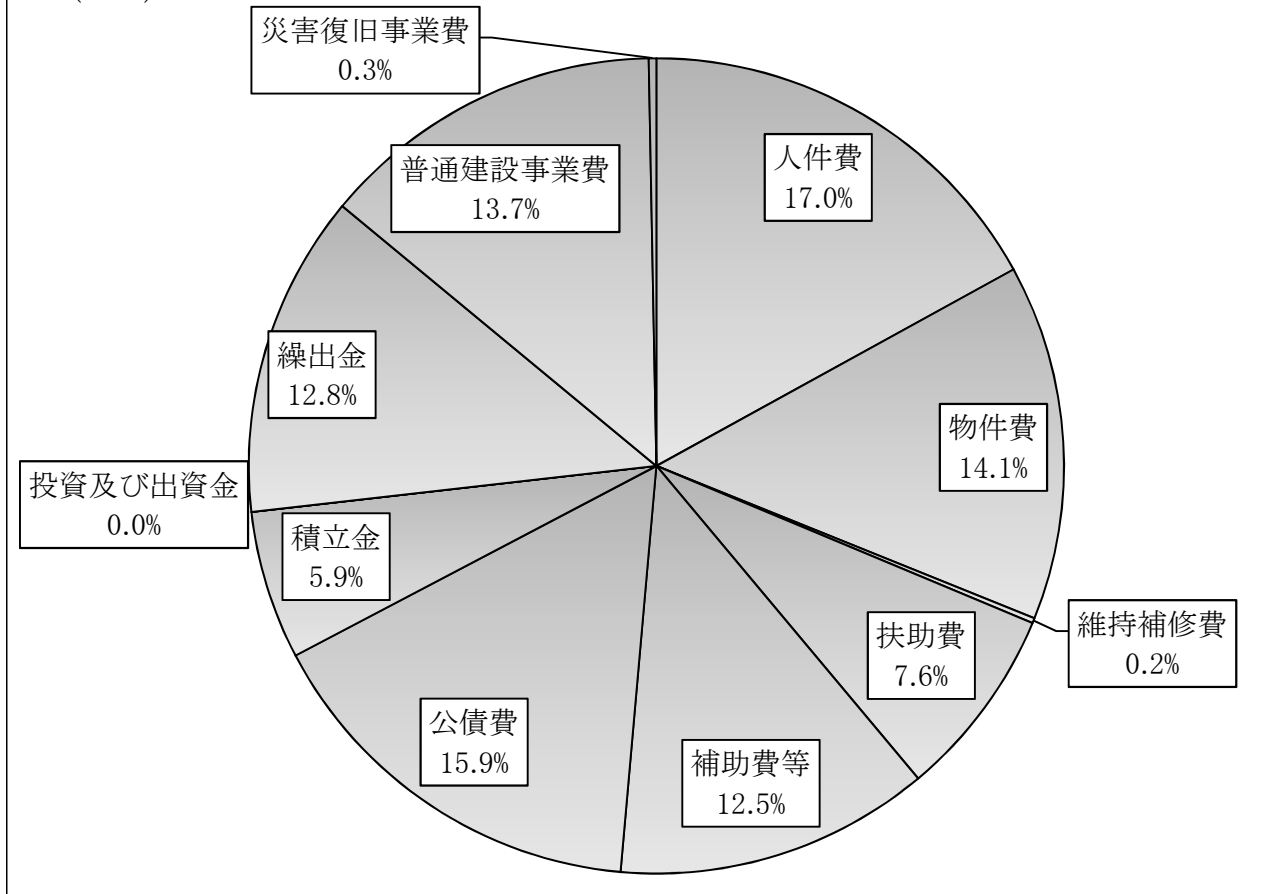
区 分	決算額	構成比	用語の説明
村 税	462,033	12.9%	村民税(個人・法人)・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税・入湯税
地 方 譲 与 税	50,243	1.4%	国税として徴収され、地方公共団体に譲与される税金(所得譲与税・地方道路譲与税・自動車重量譲与税)
各 種 交 付 金	94,288	2.4%	
利子割交付金	505	0.0%	利子所得に対する課税(20%)のうち県民税利子割5%の59.4%が市町村に交付
配当割交付金	1,555	0.0%	配当所得に対する課税(20%)のうち県民税配当割5%の59.4%が市町村に交付
株式等譲渡所得割交付金	903	0.0%	特定株式等の譲渡所得に対する課税(20%)のうち県民税所得割5%の59.4%が市町村に交付
地方消費税交付金	80,005	2.2%	消費税8%のうち地方消費税(1.7%)の1/2が、人口・従業者比で市町村に交付
自動車取得税交付金	8,987	0.2%	自動車取得税のうち66.5%が、市町村の道路延長・面積比按分で交付
地方特例交付金	1,785	0.0%	H11からの恒久減税の補てん措置(減税補てん特例交付金)廃止に伴う経過措置としての特別交付金及びH18,H19の児童手当拡充に伴う地方負担補てん措置(児童手当特例交付金)
交通安全対策特別交付金	548	0.0%	道路安全施設に要する経費に充てるため、交通反則金の1/3が交付
地 方 交 付 税	1,823,380	50.8%	地方公共団体間の財政の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を補償するため国から交付
普通交付税	1,716,443	47.8%	基準財政需要額－基準財政収入額＝財源不足額(交付基準額)
特別交付税(震災復興分含)	106,937	3.0%	普通交付税で捕捉されない特別の財政需要(震災復興含)に対し交付
分 担 金 及 び 負 担 金	16,087	0.4%	事業を行うことにより利益を受ける人が負担するもの(農地事業分担金・福祉事業利用負担金等)
使 用 料 及 び 手 数 料	81,121	2.3%	公営住宅の住宅料、保育料や体育施設など公共施設の使用料 戸籍・住民票などの交付手数料〔※保育料は予算・決算では負担金〕
国 庫 支 出 金	207,117	5.8%	特定の事業に対し国からの給付金(負担金・補助金・委託金)
県 支 出 金	215,707	6.0%	特定の事業に対し県からの給付金(負担金・補助金・委託金)
繰 入 金			特別会計、基金から一般会計への繰入
そ の 他	431,419	12.0%	
財 産 収 入	7,670	0.2%	公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付、出資、交換又は売却などにより生じた収入
寄 附 金	1,185	0.0%	
繰 越 金	363,035	10.1%	前年度の決算上の余剰金を受け入れるものをいう
諸 収 入	59,529	1.7%	他の歳入科目に組み入れることのできない収入(延滞金、加算金、貸付金返済金、預金利子・雑入など)
村 債	217,350	6.0%	事業を行うための借入金
合 計	3,598,745	100.0%	

(平成28年度地方財政状況調査)



平成28年度  
(2016)

## 性質別歳出決算額の状況



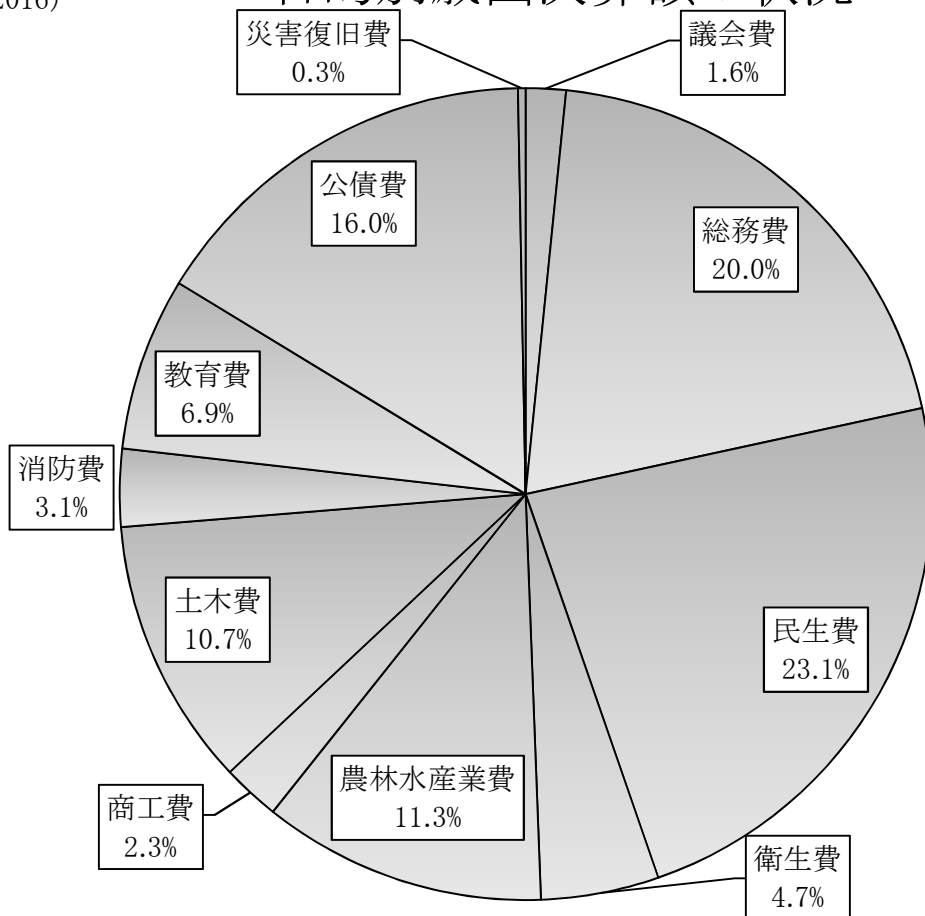
(単位:千円)

区 分	決算額	構成比	用 語 の 説 明
人 件 費	573,941	17.0%	議員報酬・特別職給与・職員給与・委員等報酬・共済費・退職負担金・互助会補助金など
物 件 費	472,427	14.1%	賃金・旅費・交際費・需用費(維持補修費を除く)・役務費・備品購入費・委託料・使用料・賃借料・原材料費など
維 持 補 修 費	7,638	0.2%	村が管理する公共用または公共施設等における維持や補修にかかる経費
扶 助 費	255,025	7.6%	社会保障制度の一環として現金や物品などを支給する費用
補 助 費 等	420,260	12.5%	負担金・補助及び交付金、報償費、火災・自動車損害保険料、寄付金、公課費など
公 債 費	532,966	15.9%	事業を行うための借入金の返済金や利子
積 立 金	197,015	5.9%	基金等に積み立てた費用
投 資 及 び 出 資 金	300	0.0%	資金運用のための投資または、公益上必要な共同事業への投資及び出資
繰 出 金	429,500	12.8%	一般会計から特別会計等に繰出した費用
投 資 的 経 費	468,440	14.0%	社会資本の整備に要する経費 (普通建設費、災害復旧費)
普通建設事業費	459,931	13.7%	道路、学校、公営住宅などの新築・改築・改良などの建設事業に要する費用(工事費の他、設計委託料、事務費、人件費等も含む)
災害復旧事業費	8,509	0.3%	災害復旧に要する費用 (道路、河川、農地、農業用施設、林道など)
合 計	3,357,512	100.0%	

(平成28年度地方財政状況調査)

平成28年度  
(2016)

## 目的別歳出決算額の状況



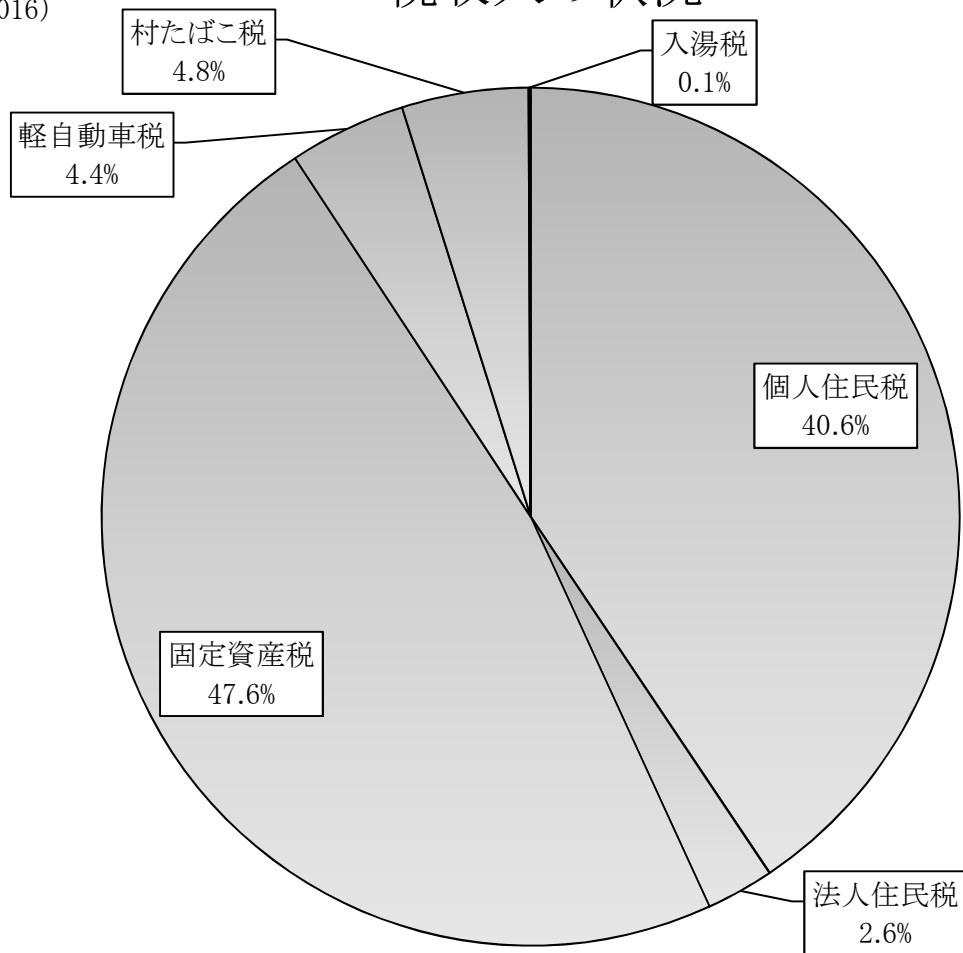
(単位:千円)

区 分	決算額	構成比	用語の説明
議 会 費	55,072	1.6%	議会の活動に要する経費
総 務 費	671,965	20.0%	村の全般的な管理、企画、財政、徴税、選挙、戸籍・住民票事務、統計、交通安全、防犯、防災などの経費
民 生 費	777,879	23.1%	高齢者・児童・障害者の福祉や生活保護、福祉医療、国民年金などの経費(国保・老人・介護保険特別会計への支出も含む)
衛 生 費	156,177	4.7%	成人老人保健、母子保健、ごみ処理、環境保全などの経費
農林水産業費	378,667	11.3%	農業・林業の振興に要する経費 (農集排特別会計への支出も含む)
商 工 費	77,360	2.3%	商工業振興、観光事業に要する経費
土 木 費	360,452	10.7%	道路・公園・村営住宅などの事業に要する経費 (公共下水道特別会計への支出も含む)
消 防 費	103,515	3.1%	消防(常備消防・非常備消防)に要する経費
教 育 費	230,878	6.9%	学校教育、社会教育、社会体育に要する経費
公 債 費	537,038	16.0%	借り入れた村債の元金・利子などの償還金
災 害 復 旧 費	8,509	0.3%	災害復旧に要する経費
合 計	3,357,512	100.0%	

(平成28年度地方財政状況調査)

平成28年度  
(2016)

## 税収入の状況



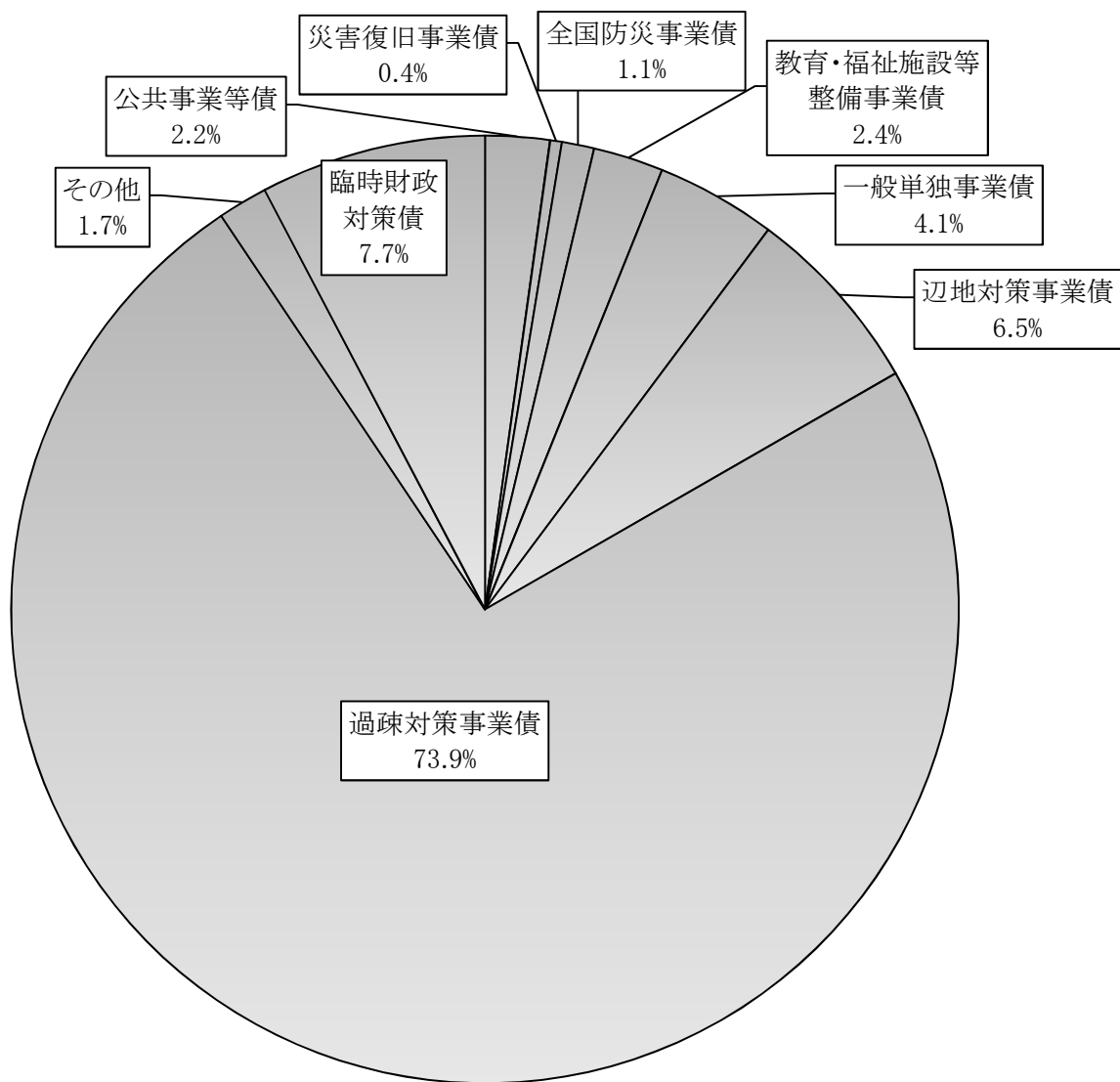
(単位:千円)

税目	決算額	構成比	備考
村民税	199,389	43.2%	
個人均等割	8,859	1.9%	
所得割	178,722	38.7%	
(個人計)	(187,581)	(40.6%)	
法人均等割	8,501	1.8%	
法人税割	3,307	0.7%	
(法人計)	(11,808)	(2.6%)	
固定資産税	219,884	47.6%	
純固定資産税	213,584	46.2%	土地・家屋・償却資産
国有資産等所在市町村交付金	6,300	1.4%	交付金(国交省・森林管理局・県企業局) 納付金(日本郵政公社)
軽自動車税	20,365	4.4%	
村たばこ税	22,020	4.8%	
入湯税	375	0.1%	
合計	462,033	100.0%	

(平成28年度地方財政状況調査)

平成28年度  
(2016)

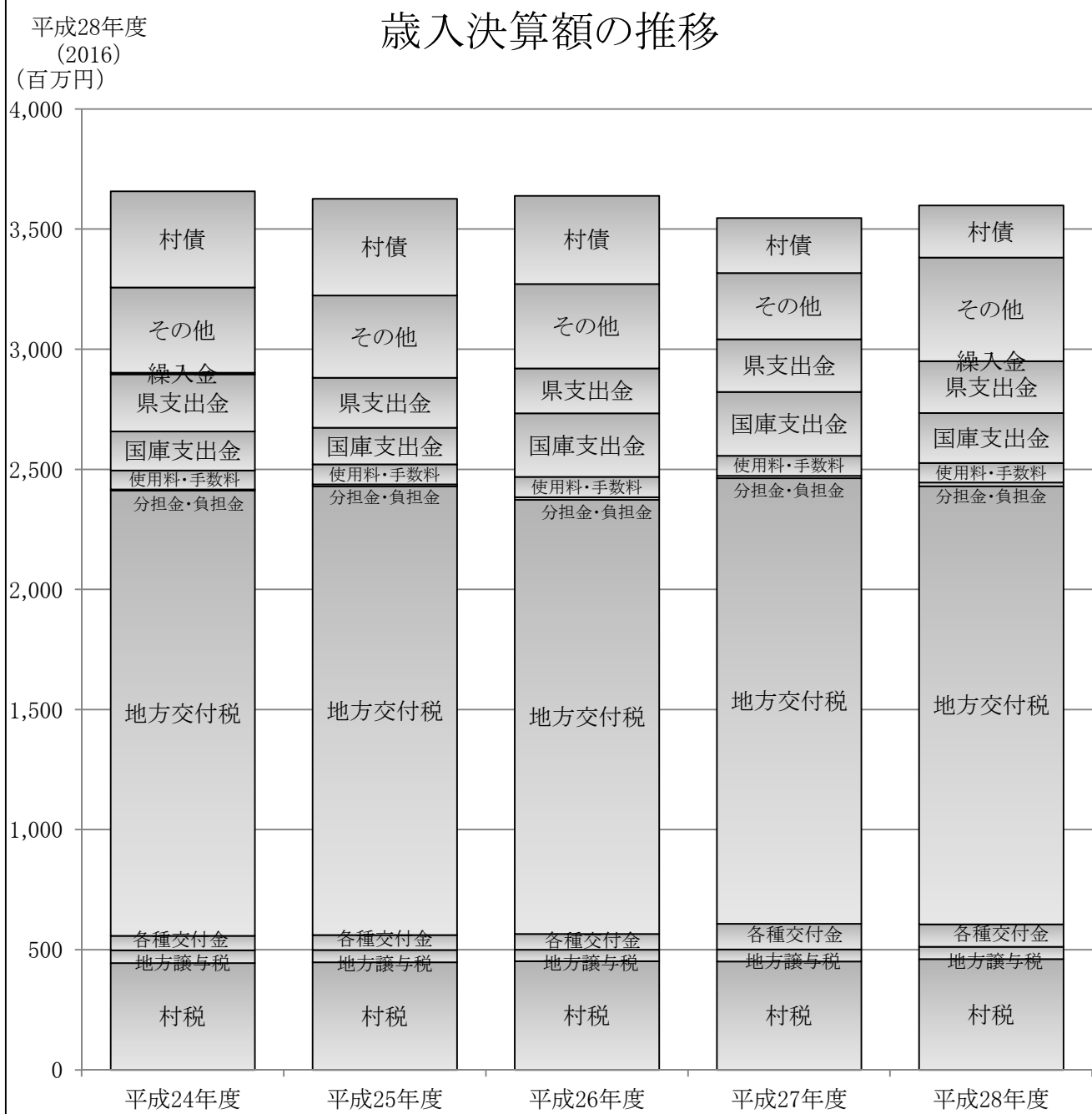
# 地方債事業別現在高の状況(一般会計)



(単位:千円)

区 分	現在高	構成比	区 分	現在高	構成比	
公 共 事 業 等 債	61,997	2.2%	そ の 他	47,658	1.7%	
災 害 復 旧 事 業 債	9,870	0.4%		国の予算貸付・政府関係機関 貸付債(公有林整備事業債)	31,040	1.1%
全 国 防 災 事 業 債	31,361	1.1%		財 源 対 策 債	14,511	0.5%
教 育 ・ 福 祉 施 設 等 整 備 事 業 債	64,942	2.4%		減 税 補 て ん 債	2,107	0.1%
一 般 単 独 事 業 債	113,573	4.1%	臨 時 財 政 対 策 債	213,097	7.7%	
辺 地 対 策 事 業 債	180,271	6.5%	合 計	2,761,351	100.0%	
過 疎 対 策 事 業 債	2,038,582	73.9%				

(平成28年度地方財政状況調査)



(単位:千円・%)

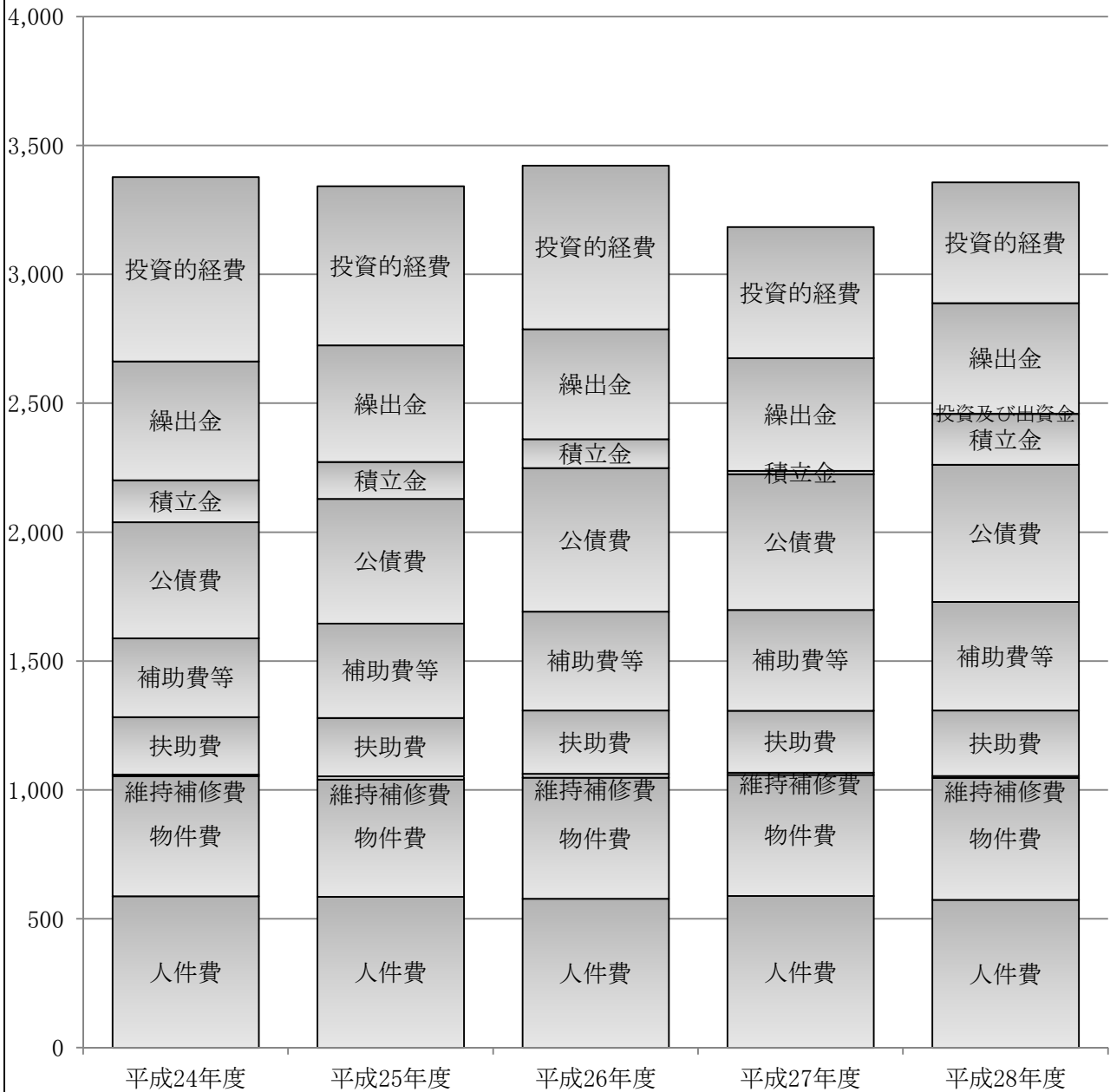
区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)
村 税	444,335	△ 2.6	447,930	0.8	452,187	1.0	451,333	△ 0.2	462,033	2.4
地方譲与税	53,485	△ 5.2	50,954	△ 4.7	48,527	△ 4.8	50,671	4.4	50,243	△ 0.8
各種交付金	60,295	△ 9.8	62,662	3.9	65,529	4.6	106,627	62.7	94,288	△ 11.6
地方交付税	1,853,939	△ 1.4	1,866,748	0.7	1,807,102	△ 3.2	1,854,522	2.6	1,823,380	△ 1.7
分担金及び負担金	5,054	△ 23.3	9,460	87.2	11,151	17.9	10,719	△ 3.9	16,087	50.1
使用料及び手数料	78,372	6.2	83,191	6.1	84,198	1.2	82,388	△ 2.1	81,121	△ 1.5
国庫支出金	162,972	△ 11.0	152,588	△ 6.4	264,560	73.4	266,059	0.6	207,117	△ 22.2
県支出金	237,262	△ 40.2	207,820	△ 12.4	187,373	△ 9.8	219,279	17.0	215,707	△ 1.6
繰入金	6,806	△ 81.1	0	皆減						
その他	354,476	11.4	342,117	△ 3.5	351,173	2.6	275,651	△ 21.5	431,419	56.5
村 債	400,850	△ 12.0	402,700	0.5	367,300	△ 8.8	229,300	△ 37.6	217,350	△ 5.2
合 計	3,657,846	△ 6.9	3,626,170	△ 0.9	3,639,100	0.4	3,546,549	△ 2.5	3,598,745	1.5

(平成28年度地方財政状況調査)

平成28年度  
(2016)

# 性質別歳出決算額の推移

(百万円)



(単位:千円・%)

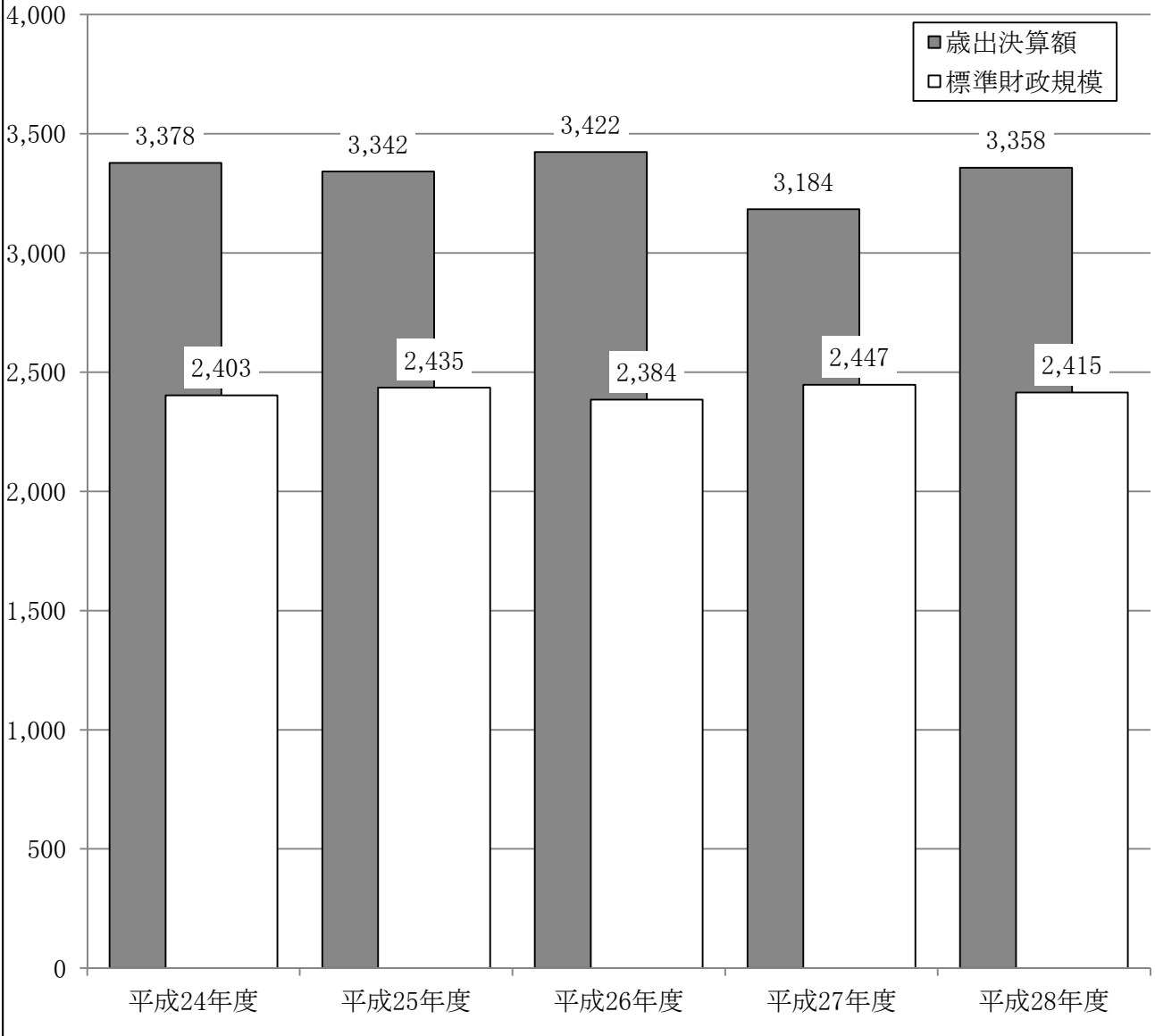
区 分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)
人 件 費	587,731	△ 0.5	585,439	△ 0.4	577,741	△ 1.3	588,690	1.9	573,941	△ 2.5
物 件 費	465,640	2.8	455,021	△ 2.3	469,732	3.2	469,875	0.0	472,427	0.5
維持補修費	6,126	2.7	13,263	116.5	15,613	17.7	8,959	△ 42.6	7,638	△ 14.7
扶 助 費	223,188	△ 0.6	225,888	1.2	245,578	8.7	240,138	△ 2.2	255,025	6.2
補 助 費 等	305,970	△ 0.9	366,037	19.6	383,066	4.7	391,022	2.1	420,260	7.5
公 債 費	449,716	△ 10.2	483,928	7.6	556,832	15.1	526,372	△ 5.5	532,966	1.3
積 立 金	163,323	50.6	142,756	△ 12.6	112,867	△ 20.9	13,039	△ 88.4	197,015	1,411.0
投資及び出資金									300	皆増
繰 出 金	460,697	△ 5.1	452,298	△ 1.8	425,790	△ 5.9	437,629	2.8	429,500	△ 1.9
投資的経費	715,124	△ 26.4	617,270	△ 13.7	635,167	2.9	507,790	△ 20.1	468,440	△ 7.7
合 計	3,377,515	△ 7.4	3,341,900	△ 1.1	3,422,386	2.4	3,183,514	△ 7.0	3,357,512	5.5

(平成28年度地方財政状況調査)

平成28年度  
(2016)

## 歳出決算額及び標準財政規模の推移

(百万円)



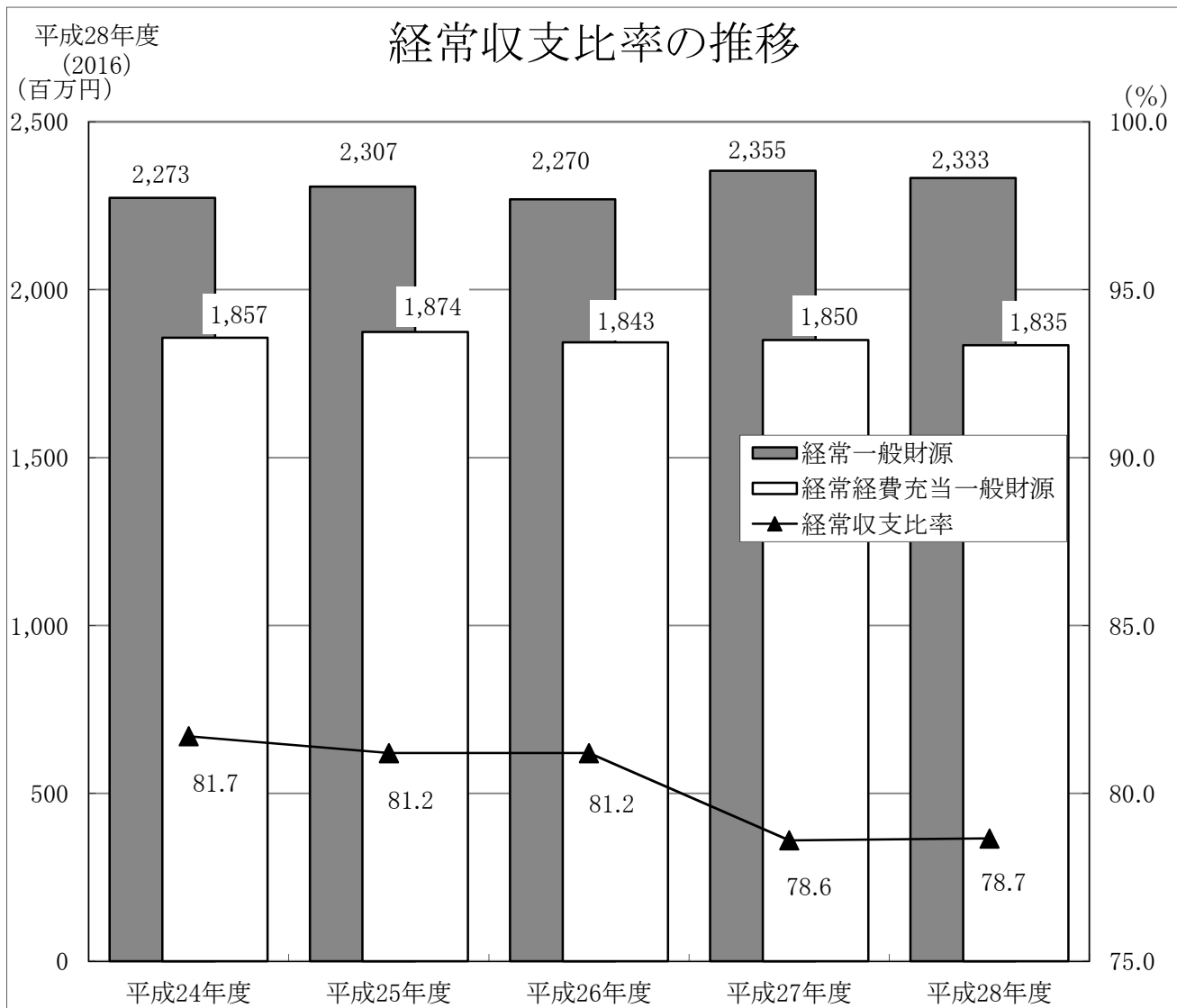
(単位:千円・%)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対前年比
歳出決算額	3,377,515	3,341,900	3,422,386	3,183,514	3,357,512	5.5
標準財政規模	2,402,565	2,435,226	2,383,927	2,447,240	2,414,842	△ 1.3

(平成28年度地方財政状況調査)

$$\text{標準財政規模} = \underbrace{\left( \frac{\text{地方道路譲与税} + \text{自動車重量譲与税} + \text{交安対策特別交付金等}}{\text{基準財政収入額}} \right) \times \frac{100}{75}}_{\text{標準税収入額等}} + \frac{\text{地方道路譲与税} + \text{自動車重量譲与税} + \text{普通交付税} + \text{交安対策特別交付金等}}{\text{基準財政収入額}}$$

〔標準財政規模〕 地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもの。  
(標準的な行政活動を行うために必要な経費に見合う標準的な財源(経常的一般財源)の総額)



(単位:千円・%)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対前年 比
経常一般財源等	2,273,131	2,306,802	2,269,501	2,354,554	2,332,671	△ 0.9
経常的経費充当 一般財源	1,857,164	1,873,741	1,843,199	1,850,087	1,834,857	△ 0.8
経常収支比率	81.7	81.2	81.2	78.6	78.7	0.1

(平成28年度地方財政状況調査)

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常的経費充当一般財源額(支出)}}{\text{経常一般財源総額(収入) + 減税補てん債 + 臨時財政対策債}} \times 100$$

※平成13年度から算定方式が変わり、算式の分母に減税補てん債及び臨時財政対策債(臨時的収入)が加算された。

[経常収支比率]

人件費・扶助費・公債費などの経常的経費に充当された一般財源の額(※1)が、地方税・地方交付税など毎年連続して収入となる経常一般財源(※2)、減税補てん債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合であり、財政構造の弾力性を測定する最も一般的な指標である。

この率が低いほど、普通建設費等の臨時的経費に充当できる一般財源があり、財政構造が弾力性に富んでいることとなる。一般的には市80%、町村は75%を超えた場合、財政構造の硬直化が進んでいるといわれ、その原因を分析し経常経費の抑制を図る必要がある。

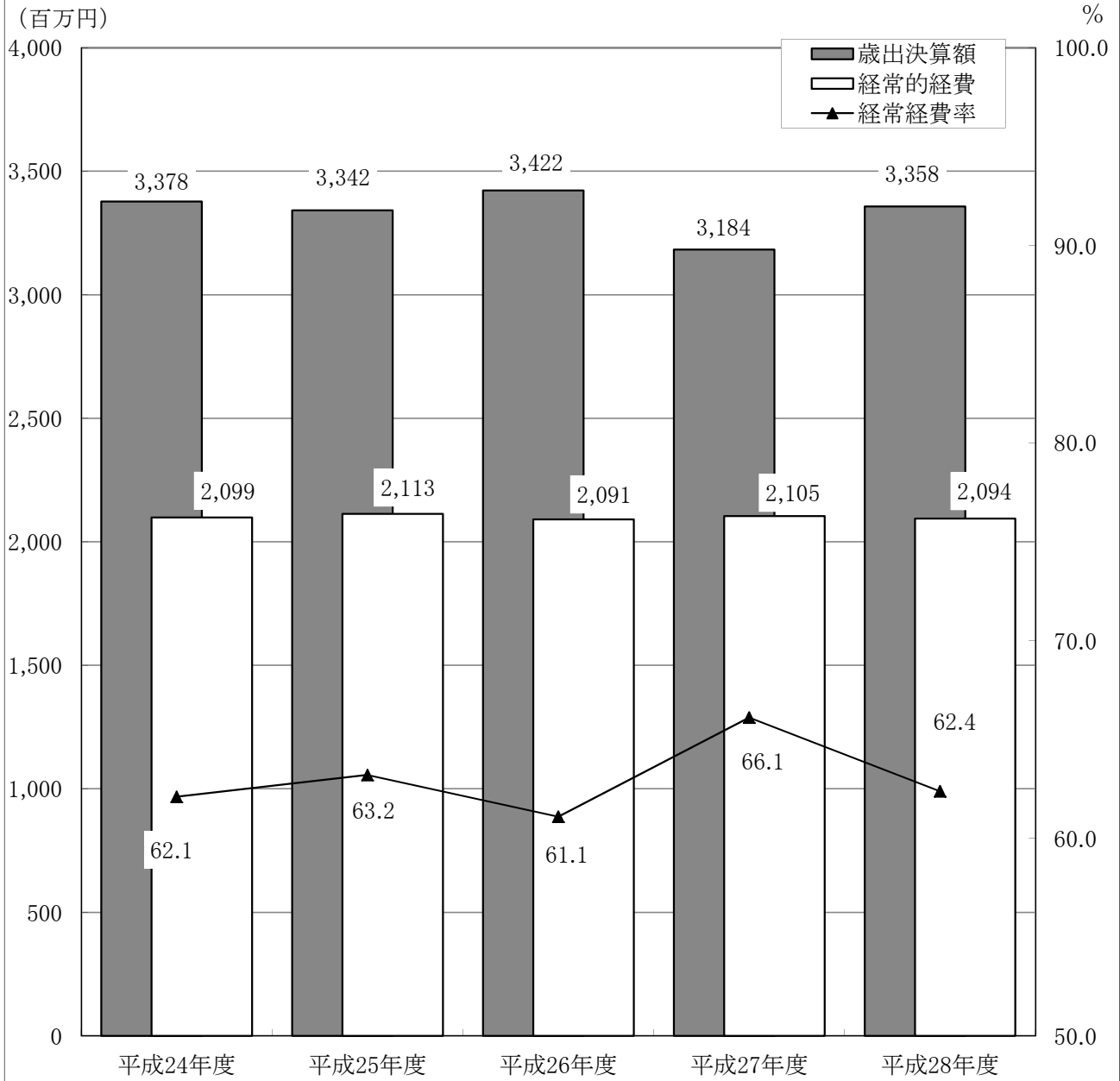
※経常的経費充当一般財源 = 人件費・物件費・維持補修費・扶助費・補助費・公債費のうち臨時的なものを控除した額

※経常一般財源 = 普通税・地方譲与税・普通交付税・自動車取得税交付金・交通安全対策特別交付金等及び経常的な収入の使用料手数料・財産収入・諸収入等の一般財源



平成28年度  
(2016)

## 経常的経費の推移



(単位:千円・%)

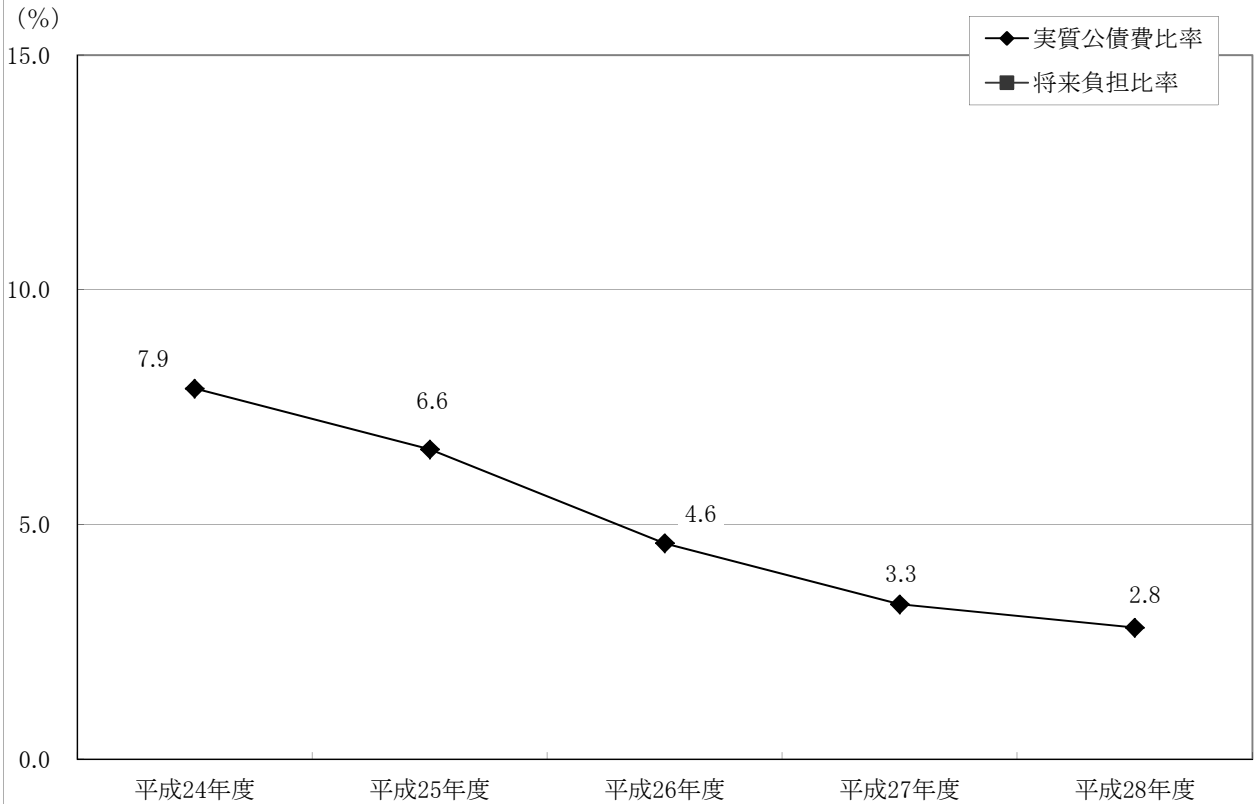
区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対前年比
歳出決算額	3,377,515	3,341,900	3,422,386	3,183,514	3,357,512	5.5
経常的経費	2,098,933	2,113,120	2,091,353	2,104,687	2,094,327	△ 0.5
経常経費率	62.1	63.2	61.1	66.1	62.4	△ 3.7

(平成28年度地方財政状況調査)

〔経常的経費〕 地方公共団体において、毎年度、持続的かつ固定的に支出される経費のことをいい、通常、人件費・物件費・維持補修費・扶助費・補助費等・公債費をいう。

平成28年度  
(2016)

## 実質公債費比率・将来負担比率の推移



(単位:%)

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	対前年比
実質公債費比率	7.9	6.6	4.6	3.3	2.8	△ 0.5
将来負担比率	-	-	-	-	-	

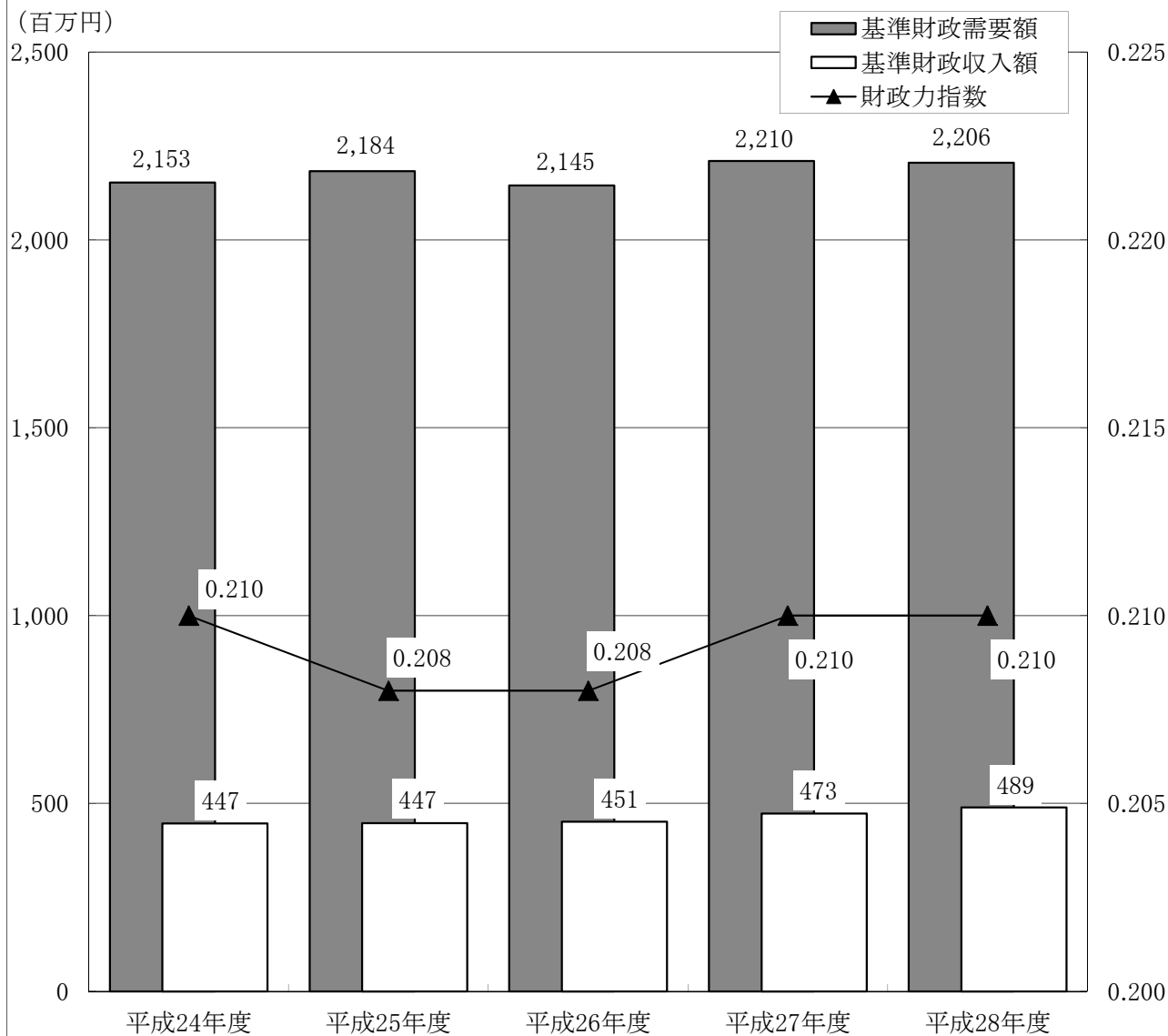
(平成28年度健全化判断比率)

$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{元利償還金} + \text{準元利償還金} - \text{特定財源} - \text{元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}$
<p>[実質公債費比率]</p> <p>「元利償還金の水準」を測る指標で、市場の信頼や公平性の確保、透明化、明確化の観点から、現行の起債制限比率に、公営企業への公債費返済のための一般会計からの繰出金、一部事務組合の負担金等のうち公債費相当額などを加えた指標(H17地方財政状況調査から創設)、上記算式による過去3ヶ年の平均をいう。 18%を超えると起債借入に許可が必要となり(起債の借入は、H18から協議制度となった。)、25%を超えると単独事業の起債が基本的にできなくなる。</p>
<p>※ 準元利償還金 = 公営企業債の償還に充てたと認められる繰入金、一部事務組合等の地方債の元利償還金に対する負担金等、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準じるもの</p>
<p>※ 標準財政規模 = 標準税収入額 + 普通交付税の額</p>

$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} + \text{充当可能基金額} - \text{特定財源見込額} - \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額}}{\text{標準財政規模} - \text{元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}$
<p>[将来負担比率]</p> <p>一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率であり、これらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すストック指標。 この比率が高い場合、将来これらの負担額を実際に支払う必要があることから、今後の財政運営が圧迫されるなどの問題が生じる可能性が高くなる。</p>
<p>※ 将来負担額 = 地方債現在高、債務負担行為支出予定額、公営企業債等繰入見込額、組合等負担等見込額、退職手当負担見込額、設立法人の負債額等負担見込額、連結実質赤字額、組合等連結実質赤字額負担見込額</p>

平成28年度  
(2016)

## 財政力指数の推移



(単位:千円・%)

区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)	
基準財政需要額	2,152,780	△ 0.5	2,183,532	1.4	2,145,177	△ 1.8	2,210,191	3.0	2,205,631	△ 0.2
基準財政収入額	446,798	△ 2.0	447,299	0.1	451,357	0.9	473,434	4.9	489,122	3.3
普通交付税決定額	1,705,982	△ 0.1	1,736,233	1.8	1,693,820	△ 2.4	1,736,757	2.5	1,716,443	△ 1.2
財政力指数	0.210		0.208		0.208		0.210		0.210	

(平成28年度地方財政状況調査)

〔基準財政需要額〕 普通交付税の算定の基礎となるもので、各地方公共団体が合理的で妥当な水準の行政サービス等を実施し、または施設を維持するために必要と想定される財政需要を、一定の算式により算定した額をいう。

〔基準財政収入額〕 普通交付税の算定の基礎となるもので、各地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の算式により算定した額をいう。

〔普通交付税決定額〕 (基準財政需要額－臨時財政対策債振替相当額＋錯誤措置額)－(基準財政収入額＋錯誤措置額)

〔財政力指数〕 地方公共団体の財政力を示す指標であり、地方交付税法の規定により算出した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。  
「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるものとされ、「1」を超えると普通交付税の不交付団体となる。

# 平成28年度 国民健康保険事業特別会計決算

歳入総額	561,649	千円
歳出総額	541,504	千円
差引額	20,145	千円

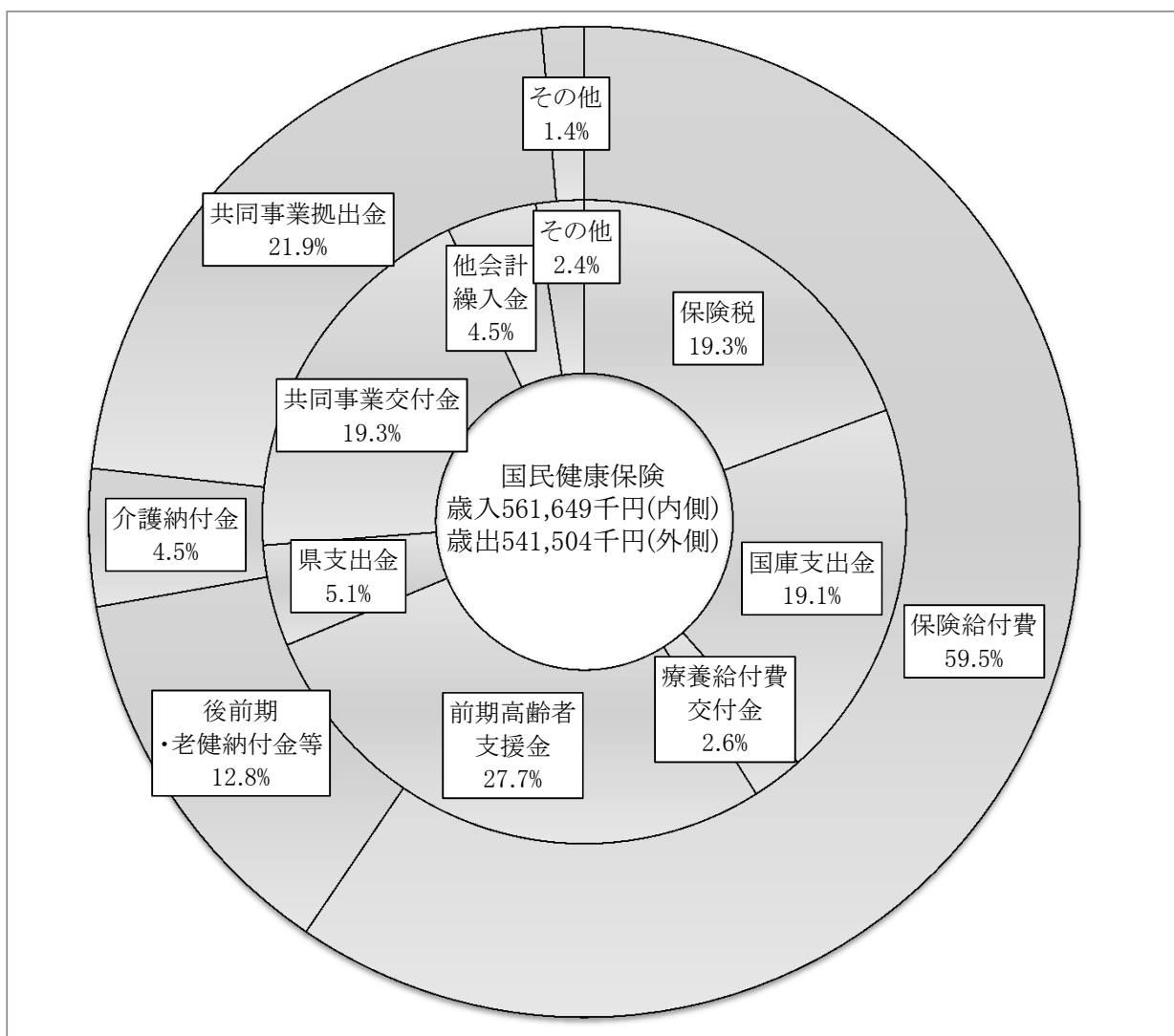
歳入

科目	金額	構成比
1 国民健康保険税	108,678	19.3
5 国庫支出金	107,343	19.1
6 療養給付費交付金	14,462	2.6
7 前期高齢者支援金	155,470	27.7
8 県支出金	28,532	5.1
10 共同事業交付金	108,278	19.3
13 他会計繰入金	25,325	4.5
その他	13,561	2.4
財産、繰越金、諸収入		
計	561,649	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	金額	構成比
2 保険給付費	322,143	59.5
3 後前期高齢、老健納付	68,968	12.7
4 介護納付金	24,375	4.5
5 共同事業拠出金	118,542	21.9
その他	7,476	1.4
総務、保健、基金、公債、諸支出		
計	541,504	100.0



歳入決算総額は561,649千円、前年度比8,841千円、1.5%の減額決算となりました。

歳出決算総額は541,504千円、前年度比15,482千円、2.8%の減額決算となりました。

減額の主な理由は、被保険者の減少により、歳入では保険税が前年度比7,096千円、6.1%の減額、歳出では保険給付費が前年度比9,446千円、2.8%の減額となりました。又、介護保険2号被保険者の減少により歳入では国庫支出金の療養給付費(介護納付分)が前年度比3,302千円、29.7%の減額、歳出では介護納付金が前年度比10,380千円、29.9%の減額となりました。前期高齢者は全体の46%で、歳入の前期高齢者支援金は27.7%を占めています。

# 平成28年度 介護保険事業特別会計決算

歳入総額	598,723	千円
歳出総額	580,743	千円
差引額	17,980	千円

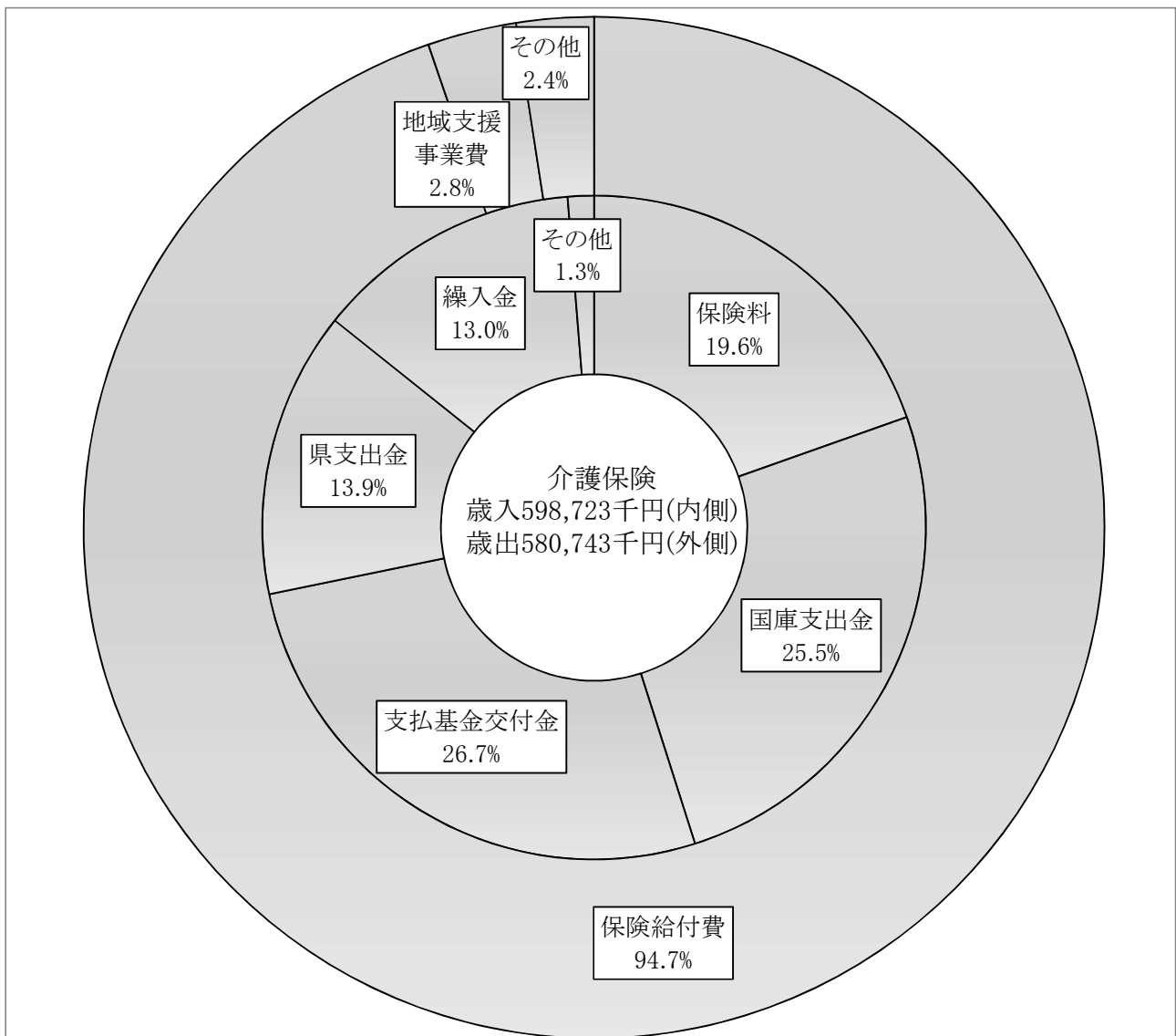
歳入

科目	金額	構成比
1 介護保険料	117,345	19.6
4 国庫支出金	152,527	25.5
5 支払基金交付金	159,898	26.7
6 県支出金	83,493	13.9
9 繰入金	77,853	13.0
その他	7,607	1.3
財産、繰越金、諸収入		
計	598,723	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	金額	構成比
2 保険給付費	550,172	94.7
5 地域支援事業費	16,387	2.8
その他	14,184	2.4
総務、基金、公債、諸支出		
計	580,743	100.0



歳入決算総額は598,723千円、前年度比1,741千円、0.3%の減額決算となりました。認定者数・給付費等の減少によるもので、支払準備基金へ2,000千円を積立しました。

歳出決算総額は580,743千円、前年度比14,184千円、2.4%の減額決算となりました。

減額の主な理由としては、給付費が見込みより減少し保険給付費が550,172千円、前年度比20,471千円、3.6%の減額で、前年度比の内訳は、介護・支援サービス給付費が19,809千円、高額介護サービス費が199千円のそれぞれ減となっています。

# 平成28年度 後期高齢者医療特別会計決算

歳入総額	49,878	千円
歳出総額	49,816	千円
差引額	62	千円

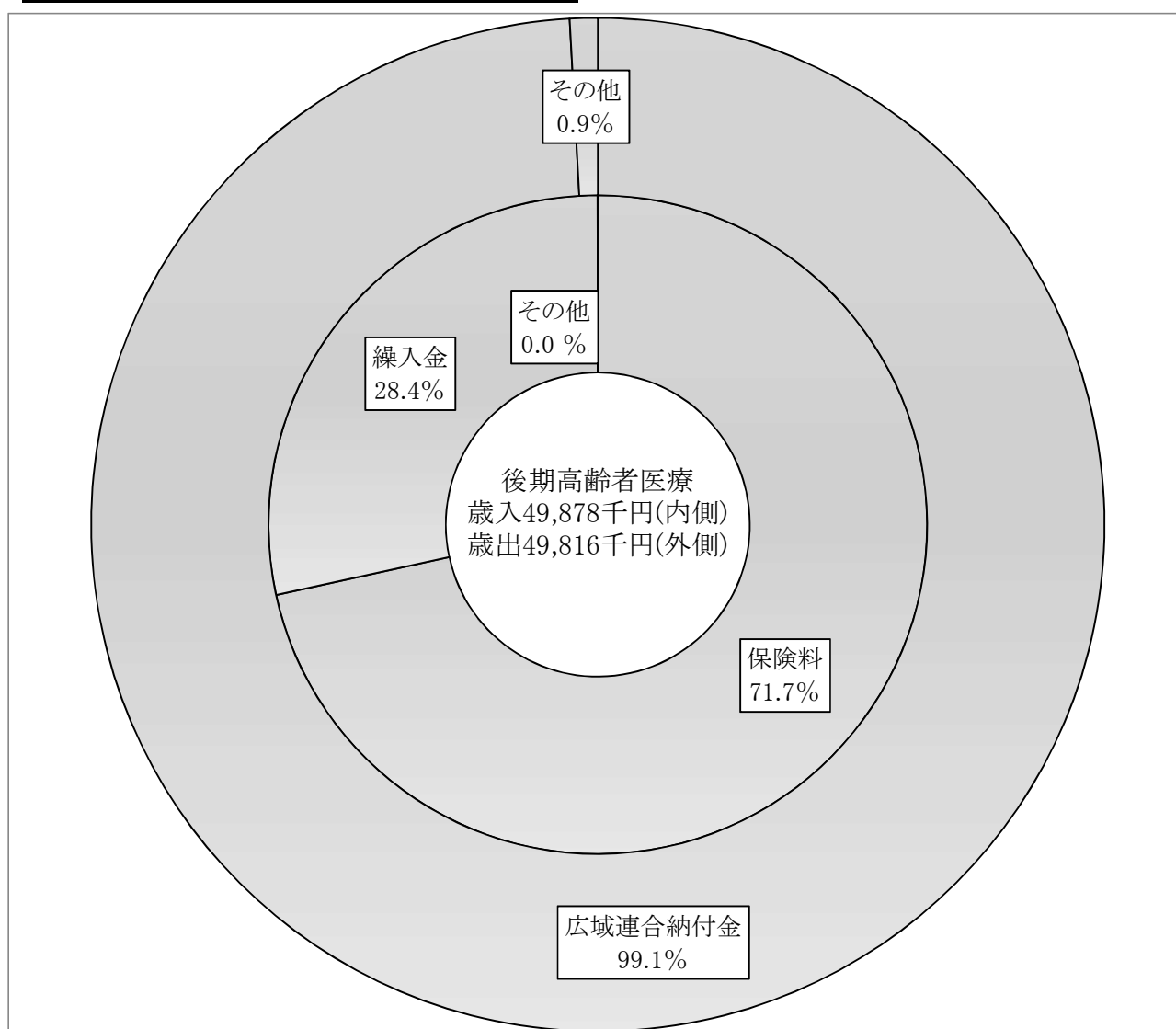
歳入

科目	金額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	35,701	71.6
4 繰入金	14,170	28.4
その他	7	0.0
繰越金、諸収入		
計	49,878	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	金額	構成比
2 後期高齢者医療広域連合納付金	49,372	99.1
その他	444	0.9
総務費、諸支出金		
計	49,816	100.0



歳入決算総額は49,878千円、前年度比1,303千円、2.7%の増額決算となりました。  
 歳出決算総額は49,816千円、前年度比1,147千円、2.6%の増額決算となりました。  
 保険料及び基盤安定分の広域連合納付金が49,372千円、前年度比1,289千円、2.7%の増額となっています。

# 平成28年度 公共下水道事業特別会計決算

歳入総額	202,183	千円
歳出総額	195,466	千円
差引額	6,717	千円

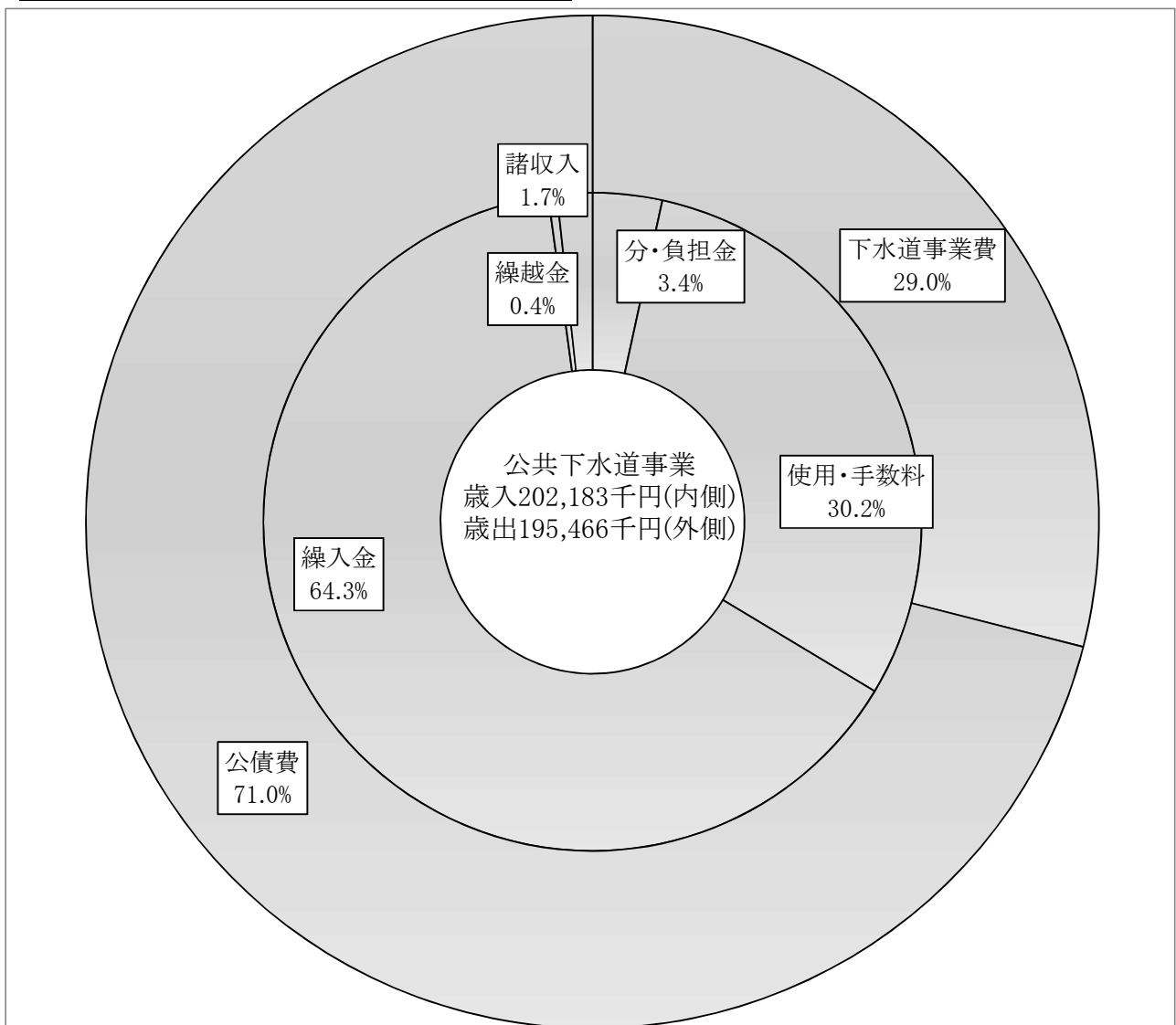
歳入

科目	金額	構成比
1 分担金及び負担金	6,900	3.4
2 使用料及び手数料	61,116	30.2
7 繰入金	130,000	64.3
8 繰越金	870	0.4
9 諸収入	3,297	1.7
計	202,183	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	金額	構成比
1 下水道事業費	56,639	29.0
2 公債費	138,827	71.0
計	195,466	100.0



歳入決算総額は202,183千円で、前年度比2,166千円、1.1%の増額決算となりました。  
 一般会計からの繰入金が130,000千円と大きな割合を占めています。  
 歳出決算総額は195,466千円、前年度比3,681千円、1.8%の減額決算となりました。  
 維持管理主体の事業構成ですが、建設当時の借入金にかかる公債費が、徐々に減っていますが、大きな割合を占めています。  
 水洗化率は90.8%と、前年度に比べ0.7%伸びています。

# 平成28年度 農業集落排水事業特別会計決算

歳入総額	122,248	千円
歳出総額	120,004	千円
差引額	2,244	千円

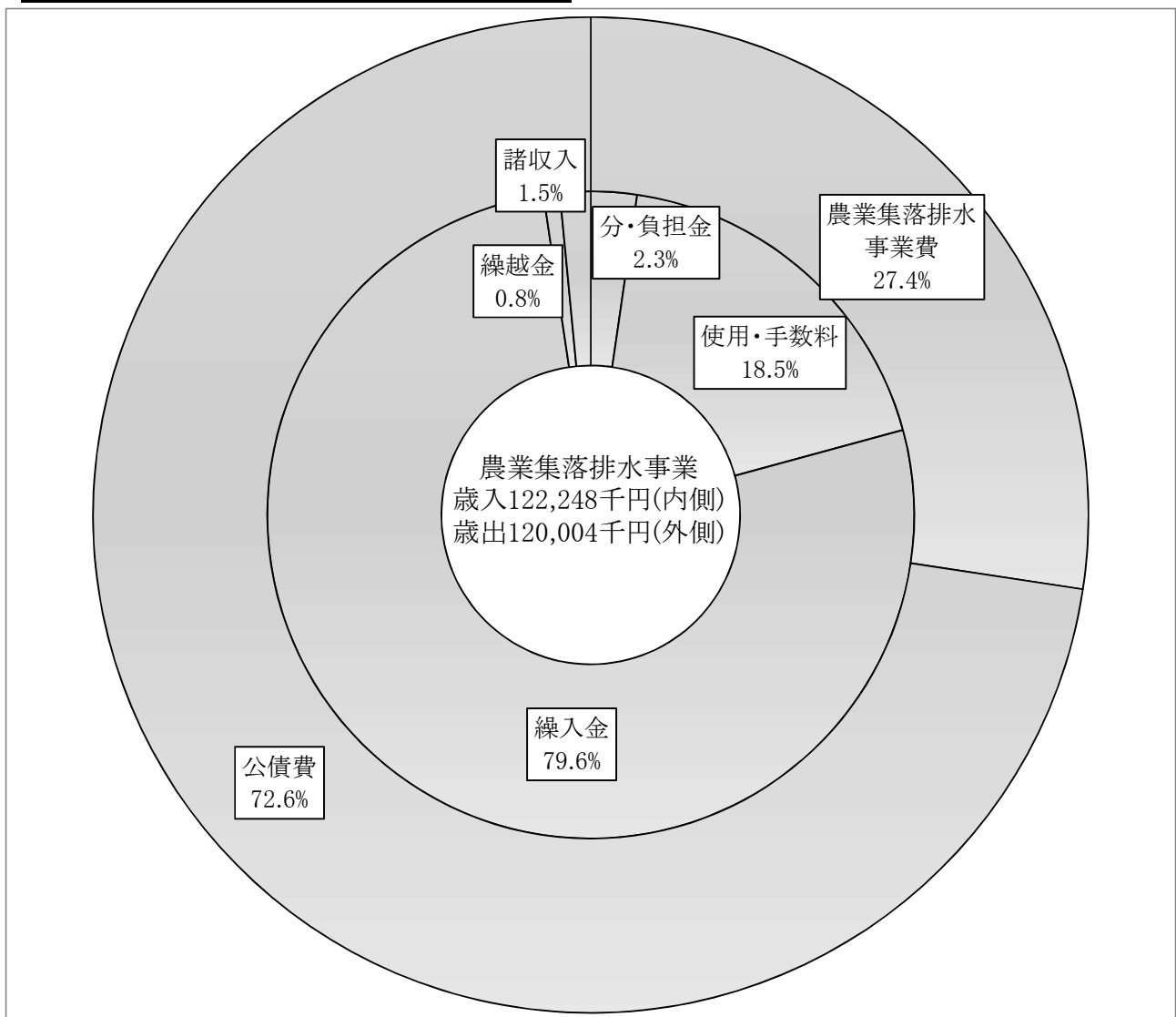
歳入

科目	金額	構成比
1 分担金及び負担金	2,800	2.3
2 使用料及び手数料	22,595	18.5
7 繰入金	94,000	76.9
8 繰越金	978	0.8
9 諸収入	1,875	1.5
計	122,248	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	金額	構成比
1 農業集落排水事業費	32,864	27.4
2 公債費	87,140	72.6
計	120,004	100.0



歳入決算総額は122,248千円で、前年度比1,406千円、1.2%の減額決算となりました。  
 一般会計からの繰入金が94,000千円と大きな割合を占めています。  
 歳出決算総額は120,044千円、前年度比2,632千円、2.2%の減額決算となりました。  
 維持管理主体の事業構成ですが、建設当時の借入金にかかる公債費が、徐々に減っていますが、大きな割合を占めています。  
 水洗化率は89.2%と、前年度に比べ0.8%伸びています。